

尾道市

因島 フラワーセンター

—お花が大好きな貴方におすすめ!—

おはようございます!編集部のおッチーです、今回は尾道市因島の「因島フラワーセンター」をご紹介します!しまなみ街道より「因島南IC」下車6km、なんと中学生以下、65才以上の方は入場無料!ご家族でお出かけになってみませんか?



場所 >> 尾道市因島重井町伊浜1182-1
TEL >> 0845-25-1187 入場料 >> 500円(中学生以下、65歳以上の方は無料)
開園時間 >> AM9:00~PM5:00 休園 >> 火曜日・年末年始

**おもしろい
看板発見!**
本因坊秀策生誕の地である因島の島は「因島のまち」といわれていて、フラワーセンターの駐車場には大きな碁盤の看板が立っています。



たくさんのお花がお出迎え!
まず入って目を引くのが、やはりこの花壇!四季折々、植えられている花も変わってくるそうで、私たちが訪れたときはとてもキレイにペゴニアが咲いていましたよ

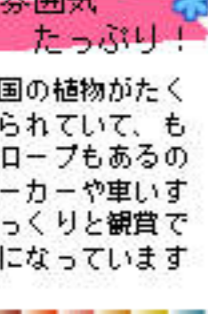
**気持ちよく広がる
芝生広場**
入り口前に広がる芝生広場はとても気持ちがよく、お弁当を食べたり、遊具で遊んだりもできるそうです。



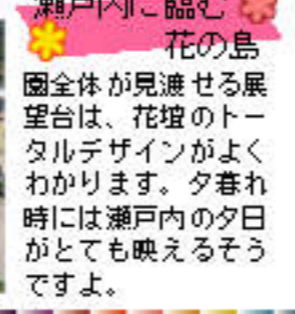
**カラーじゃない
のが残念!**
この大きな二つのオブジェなんとペゴニアで作られているんですよ!いささかうちの息子がじゃまですが、二色のペゴニアが螺旋状に植えられていて、本当に見事でした。



**南国の雰囲気
たっぷり!**
温室は南国の植物がたくさん植えられていて、もちろんスロープもあるので、ベビーカーや車いすの方もゆっくりと観賞できるようになっています



**瀬戸内に臨む
花の島**
園全体が見渡せる展望台は、花壇のトータルデザインがよくわかります。夕暮れ時には瀬戸内の夕日がとても映えるそうですよ。



お客様に もっと知ってもらいたい!! 読売センター今治東お茶の間?劇場

カツオ刺身にマヨネーズ!?

おはようございます、どちらかというと、プロポーズよりマヨネーズの方が得意な菅原です。カツオにマヨネーズをつけて食べるのは、某グルメ漫画で、偉大な父に挑む新聞記者が紹介して人口に膾炙しましたね。

ここで恒例の統計をとってみました、サンプルは3人(菅原を含む)。「あなたはカツオにマヨネーズをつけますか?」

YES.....1人
NO.....1人
鼻で笑った.....1人

という質問です。
よってボクのまわりでは33%浸透してますね(菅原含む)。



愛南町-秋祭り

さて、南宇和郡愛南町では、11月の2日と3日秋祭りでした。愛南町のお祭りでは、神輿、牛鬼(南予ではぼびゅうらー)、獅子舞(唐獅子と呼ばれます)、やぐら等がねり歩きます。一部車で移動しますが... (笑)。

その中に、鹿の仮面をかぶって、胸のところにつけた太鼓を叩きながら輪になって踊る「五つ鹿踊り」ってのがあつたんです。地域によって鹿の数がちがったりしますが、その場合は、八つ鹿になつたりして、南予全体に多く見られます。

そして、これと同じような踊りが東北地方、特に仙台に見られるんですよ、もうお分かりですね? そう、宇和島藩つまり伊達藩の名残です。

やっぱり、江戸時代からの伝統は **ダテじゃねえな!**
お後がよろしいようで...、また次回、御機嫌よう。

